



Weekly Bulletin

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

静岡ロータリークラブ ●例会日/毎週月曜日12:30~13:30 ●例会場/グランディエール ブケトーカイ TEL.273-5225
●会長/戸野谷 宏 ●副会長/小林 武治 ●幹事/坂上 康・鈴木 礎 ●副幹事/杉本 忠重

2019-2020

6月15日



第3550回例会

コロナ禍再開例会 ③

●ロータリーソング●



ソングリーダー
松本 博士君

●会長挨拶●

会長 戸野谷 宏君

静岡県も先週10日に梅雨入りしたものの、今日は夏本場を思わせるような天気となりました。私は8月生まれということもあってか、夏が一番好きな季節でしたが、年のせいか年々暑さが苦手になってきています。今、こちらから見渡してみると、男性の方はネクタイをしていらっしゃる方はとんどいませんね。上着もなしで、シャツだけでお越しになっている方もいるようです。クールビズは、今でこそ一般的になりましたが、日本で導入されたの、いつだか覚えていらっしゃいますか？

今から15年前の2005年、当時の小泉首相と小池環境大臣（現東京都知事）の下で導

入されました。それまでは真夏でも、スーツにネクタイをして、お得意様先に出かけていたわけです。到着した時にはもう汗だくになりながら。TPOをわきまえて、夏でもおしゃれにジャケットやタイを着こなすのは粋ではありますが、酷暑の営業スタイルに戻りたいと思われる方はあまりいないと想像します。テレワークは、どうなるでしょうか？みなさまの会社でも、今回の新型コロナウイルス対応のひとつとして導入されたところもあると思います。混雑した電車やバスに乗って出勤する必要がない、会議のたびに皆が各地の営業所や拠点から本社に集まる必要もないのは、とても楽ですよ。静岡ガスでも取締役会や役員会議は、出席者の事情に応じてオンラインでの参加が当たり前になりました。この春以前は、とても考えられなかったことです。あれもこれも無駄だった、と言いたいわけではありません。なぜ、これほどまでに支持されるクールビズやテレワークが導入でき

なかったのか、その壁は何だったのか、を考えるのが大切なことだと思うのです。クールビズは政府の呼びかけがあったから、テレワークはコロナウイルスが流行したから、一気に普及しました。でも、それ以前にも、気温35℃なのに上着とネクタイをして、クーラーの部屋に入るとホッとしているのは何かおかしいと感じた人はたくさんいたでしょうし、発言の機会もない1時間の会議のために往復2時間かけて移動するのは時間がもったいないと思った人はたくさんいたはずです。それを「決まりだから仕方ない」と感じて受け入れてしまうのか、「何かがおかしい」、どこか少しでも変えることができないか?と思い、小さな発言や行動をするかどうか――。その分かれ目が知りたいのです。規模の大小を問わず、時代に合わせて変化をしていける会社・組織づくりを、皆、目指していると思います。その言葉だけ聞くと壮大で遠い目標のように思えますが、おそらくそれは、一人ひとりの目の前の日常にある何かおかしいことに対して「おかしい!」と感じることの積み重ねであり、「おかしい!」と声にできるフラットで風通しのよい組織風土が育むものなのだろうと考えを巡らせるところであります。これから梅雨の本番を迎えます。今年はコロナ対策のみならず、熱中症予防の複合対策が必要です。早めに休むことで大事に至らないことは多いのではないのでしょうか。体調が悪いときは無理せず休みましょう。うっとうしい梅雨もコロナも一日も



早く明けて、からっと晴れる日が来ることを祈念して、あいさつとします。今週もお元気でお過ごしください。

●委員会報告●

雑誌委員会 代理 小林 武治君



毎年お願いしている年間誌についてですが、戸野谷年度の思い出など9月7日までに提出をお願いします。また、コロナ禍をどう乗り切ったかなど皆さんの健闘ぶりを記入いただければと思います。

●幹事報告●

坂上 康君

- ・本日も短縮開催のため昼食の用意はありません。お弁当引換券を配布いたしますので、引換券記載の店舗にて6月30日までに引換ください。
- ・来週6月22日の例会は次年度アワーとして委員会毎の打合せとなります。次年度の委員長は準備をお願いします。
- ・R Iからですが、2020年6月20日～6月26日 バーチャル国際会議が行われます。マイロータリーから参加登録が可能ですので是非、参加をお願いします。
- ・6月分例会の出席の取扱いについては、2020年6月8日の理事会にて2020年4月21日～24日のR I理事会にて決議された「ウイルス流行のため出席したくないと感じる如何なるロータリー参加者に対しても直接顔を合わせる会合や行事への出席が義務付けられないことにする」により、メーキャップは不要とし、欠席しても

会員数を減らさないように取り組んでおりますが、ドイツでは入会すると退会される方はおらず、ロータリーは増強であって維持の取り組みは必要ないと言われております。ロータリアンは地域から信頼され尊敬される人達であり、入会し2,3年してようやくロータリアンになれます。そうしたロータリアンの集まりの中で良いアイデアが生まれ、そのアイデアの中から奉仕の取り組みが行われます。日本語で奉仕とは、仕え奉るという縦社会の響きがありますが、英語で言うとサービスとなります。日本ではサービスの意味と奉仕とは結び付きにくいと感じますが、サービスとは、奉仕（助けになる・役に立つ）の意味であり、これがロータリーの目的です。次年度の役員を紹介いたします。地区幹事 寺戸常剛君、副幹事 堀池彰君、荻野淳君、浅野秀浩君、藤田博久君、深澤一浩君、粉川翔太郎君、山本芳司君、坂上康君、地区財務委員会 加藤誠君、地区会計 山田知広君、地区大会実行委員会 久保田隆君、桜田和之君、国際大会推進委員会 都築東一郎君、公共イメージ向上委員会 小林武治君、会員増強・維持委員会 川崎裕司君、ロータリー財団委員会 望月啓行君、奉仕委員会 浅原諒蔵君、(社会奉仕担当) 稲葉豊君、(国際奉仕担当) 平尾清君、ロータリープログラム委員会・イ

ンターアクト小委員会 和田直哉君、ロータリーアクト委員会 粉川翔太郎君、米山記念奨学委員会 石井大介君、石塚直美さん、RYJYEM研修委員 谷本宏太郎君、RLI運営委員会 戸野谷宏君 です。是非ともご支援をお願いします。

(2)寺戸 次年度地区幹事 (寺戸 常剛君)



7月1日より荻原年度がスタートします。まず初めに諮問委員会が7月4日にあり、7月8日から各78クラブの

公式訪問をスタートします。この7月の公式訪問にはクラブのメンバーもワンポイントセクレタリーとして参加していただきたい。他の地区クラブがどういった例会を行なっているか見る事は非常に勉強になります。スケジュールを確認いただき、参加できる日の名簿に名前を記入いただきたい。是非ご同行をお願いします。11月21,22日に地区大会を開催します。この大会は静岡ロータリークラブが主幹となり実行委員会を立ち上げ大会を運営します。コロナ禍の中どういった形で開催できるかを模索しながらとなりますが、全員の協力が必要ですのでよろしくお願いたします。

